

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	利用者様の認知度が高くなりコミュニケーションを取ることが困難になり地域の行事に参加できなくなっている。	地域の行事に参加する。	回想法を取り入れ、昔の懐かしい歌や写真を使いコミュニケーションを図る。その中で参加できそうな地域行事に少人数でも参加する。	6ヶ月
2	26	ケアに個人差があり共通の実践をすることが難しい。	計画を具現化し全員が同じケアをできるよう取り組む。	月1回の全体会議で全員が同じケアに取り組めるよう話し合い実践する。	6ヶ月
3	35	避難訓練を行うが利用者様に訓練の重要性を理解していただくことが難しい。	避難訓練の重要性を利用者様に理解していただく。	日々の会話の中で昔起こった災害の話をしながらか避難訓練の重要性を理解していただく。普段の食材の買い出しの際備蓄食品を意識しながら乾物や乾麺など保存できるものを少し多めに購入しておく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。